

働かって なんだろう？

～働き方いろいろ・
障害のある人が地域でいきいきと働くために～

写真：かめおか作業所 作業風景

内容

- 第1部 亀岡市における、
障害のある人の「はたらく」について**
内容 亀岡市内 就労支援事業所の現状報告
亀岡市における障害者の就労施策について

第2部 シンポジウム「働かってなんだろう？」

テーマ 働き方いろいろ・
障害のある人が地域でいきいきと働くために

シンポジスト 京都府立丹波支援学校をはじめ、市内就労支援事業所
担当者の皆さまに登壇いただきます（予定）

コーディネーター：峰島厚氏（立命館大学産業社会学部 教授）

8 / 30 (月)
17:45 ~ 20:00
in
第三かめおか作業所



これまで、私たちが障害のある人の社会参加を大切に発信し続けてきたこと、市民の皆さんの共感が広がり、国の施策も整ってきたことから、地域で障害のある人が働くことは当たり前になってきました。

そして今、作業所は障害のある人が毎日通う場というだけでなく、地域との関わり方や、たずさわる仕事や工賃のあり方など‘今よりもさらに変わっていく’ことが求められるようになってきています。

あらためて今、この地域の障害のある人の「はたらく」ことの進んできたこと、これから取り組んでいくこと、そして就労支援事業所を含む、私たち障害のある人を支える事業所の役割について、多くの人とともに考え合いたいと思い、開催いたします。関心のある方は、ぜひご参加ください。多く皆さまのお越しをお待ちしております。

【お問合せ先】

担当：阿部洋平 社会福祉法人亀岡福祉会 はたらく委員会 第三かめおか作業所主任
〒621-0005 京都府亀岡市保津町上火無28-86 TEL：0771-21-2275 FAX：0771-22-7622